

令和5年度（2023年度）
大阪・夢洲地区特定複合観光施設設置運営事業
事業計画

令和5年度（2023年度）12月12日
大阪IR株式会社

目 次

はじめに.....	1
I. 本年度における I R 事業の概要・工程.....	1
1. 本年度における I R 事業の概要.....	1
2. 本年度における I R 事業の工程.....	1
II. 収支計画・資金計画	2
1. 収支計画及び資金計画	2

はじめに

I R整備法第 16 条第 1 項の規定により、カジノ事業の収益を活用して設置運営事業等を円滑かつ確実にを行うため、令和 5 年度（2023 年度）における大阪 I R株式会社の事業計画を次のとおり定める。

なお、本事業計画で別に定める場合を除き、使用する用語の定義及び留意事項は、区域整備計画に定めるところに従う。

I. 本年度における I R事業の概要・工程

1. 本年度における I R事業の概要

令和 5 年度（2023 年度）においては、各 I R施設の設計、環境影響評価手続き、各種許認可等の取得に向けた行政協議、工事計画調整等を実施する。

なお、本年度中の I R施設の営業の開始は予定しておらず、カジノ事業の収益を活用した事業は想定されない。

2. 本年度における I R事業の工程

(1) I R事業の工程

- ・ 令和 5 年（2023 年）4 月～
 - 各 I R施設の基本設計・調査
 - 環境影響評価手続き（準備書の作成等）
 - 建築関連等の各種許認可等の取得に向けた行政協議
 - 関係者との工事計画調整 等
- ・ 令和 5 年（2023 年）9 月 28 日
 - 実施協定及び事業用定期借地権設定契約の締結
- ・ 令和 5 年（2023 年）10 月～
 - 各 I R施設の詳細設計・調査（地盤沈下対策に係る詳細検討を含む。）
 - 環境影響評価手続き（準備書の作成・提出、評価書の作成等）
 - 建築関連等の各種許認可等の取得に向けた行政協議
 - 関係者との工事計画調整 等

※区域整備計画認定後から本事業計画提出までの工程については、実績を記載している。

※令和 5 年度末（2023 年度末）までに、上記に記載した実施事項を完了又は進行中の状態とする。

(2) I R 事業用地の土地課題対策

I R 事業用地の土地課題対策（土壌汚染対策・液状化対策・地中障害物撤去）¹について、令和5年度（2023年度）においては、大阪府・市との間で対策内容の詳細について協議・調整を進めるとともに、液状化対策（地盤改良）の範囲・工法等の詳細を確定し、令和5年（2023年度）12月から、液状化対策工事（地盤改良工事）を実施する。

II. 収支計画・資金計画

1. 収支計画及び資金計画

令和5年度（2023年度）の収支計画及び資金計画は、次のとおりである。

なお、令和5年度（2023年度）の資金需要としては、主に、実施協定及び事業用定期借地権設定契約に基づく大阪府・市への差入保証金、設計費用等が見込まれるが、必要となる資金需要への対応は、中核株主からの出資により適切に行う。

(1) 令和5年度（2023年度）収支計画

	2024年3月期
営業費用	約3億円
当期純利益	約▲3億円

(2) 令和5年度（2023年度）資金計画

資金の内訳 及び 調達方法	種類	金額	調達割合	資金提供者
資本金	普通株式	約 115 億円	50%	合同会社日本MGMリゾート
		約 115 億円	50%	オリックス株式会社
資金調達合計		約 230 億円	100%	

以上

¹ 大阪府が令和5年度債務負担行為（788億円）を設定し実施している大阪・夢洲地区特定複合観光施設用地に係る土地改良事業